

KAIGO PRIDE NEWS

KAIGO PRIDE情報発信メディア

Vol.10 2022年6月20日

今回は皆様からいただいた応援の言葉を紹介いたします。

介護に携わる者として、こんなにきれいにポートレートをとってもらえ元気がもたえます。介護職がきつい仕事だと思われがちですが、写真から笑顔がみられ素晴らしいです。

介護のイメージを変えたい。発信を数多くお願いできればと期待しております。

ベディさん、おかげさまでございます！！

はじめてお便りさせていただきます。宜しくお願いします。5月27日のNHKニュースで放映された「KAIGO PRIDE」がきっかけで拝見しました。とても心が温かく、熱いものが込み上げてきました。

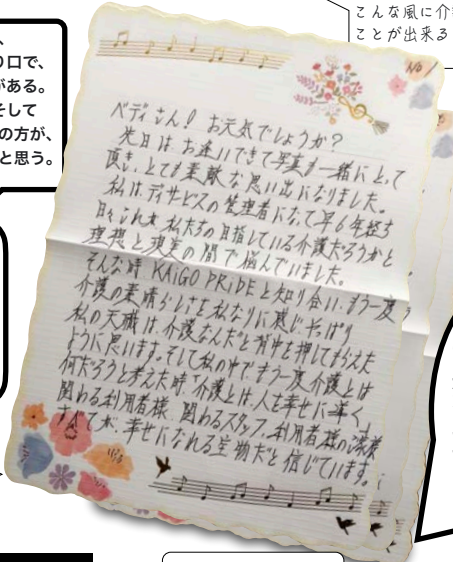
「介護のカッコよさ」を見た目ではなく、マインドの「カッコよさ」にあるベディさんの言葉に共感します。私は25年間、福祉畑で介護職や相談支援職として働き、自分を精進させてきました。100歳以上の利用者や親子が以上離れた先輩との共同生活のために必要な学びがありました。全て自分が成長するために必要な学びであつたと感謝しています。福祉職を志す人は基本的に優しく、人のために役に立てる人間になりたいたい人が多いと思います。ただ、他人を優先するあまり失敬には必要以上に自分を責め、立ち上がれない過酷さもありますが、そこから職に印象では計り知れない過酷さや喜びや愛を感じ、この仕事を選んだからこそ味わえる喜びや愛を感じられると思えました。もつと若者に感じてほしいです。今、戦火を生きている人たちがいます。私たちが多様性を満たし争うために生まれてきたのではなく、自然のままのお互いを働きに生かされるように助け合っていると感じます。平等である有限の命を大切にし、お互いを支え合う介護の精神が国境を越えて、全世界に受け入れられ、真の幸福を感じられる国際社会を切望します。『笑顔』が誰の心の中にも温かい光となります。ベディさんに感謝します。

介護職では、見い出せない切り口で、しかも、発信力がある。とても斬新、そしてエレガント。一般の方が、認知しやすくなると思う。

どの方もとても素敵な表情をされており、仕事への誇りを感じます、日本中に広げていきたいです。

スタッフやご家族様にも見て頂きたいです。一緒に働く仲間を代表して写していただき、感謝の言葉しかありません。

これまで魅力の発信が難しかった介護というものに新しい切り口で取り組まれていて大変素晴らしいと思います。



素晴らしい取り組みだと思います。こんな風に介護という仕事を見つめることが出来るなんて！感動です。

介護職の魅力を発信し、かついいアピールしたい。

このような活動イベントにより、介護職へ理解や興味をもってもらえ、介護職員の地位向上に繋がっていきのではないかと、思っています。ありがたいです。

KAIGO PRIDEの取り組みを知り、介護に誇りを持ち働けることに喜びや愛を感じることができると改めて気づきました。

自分の今の仕事についても、プライドをもっていきたいと思いました。生き方そのものについて、考えさせられる日になりました。私も自分のWhyをしっかりと持ち、伝えていこうと思います。

活動の発信に関心がありますので、応援しています。

日頃より
KAIGO PRIDEを
応援していただき、
誠にありがとうございます。
ございます。

「介護」とは、「施設介護」だけではないので「訪問介護」のすばらしさを伝えたいです。私は、セルフレスペクト介護です！

この取り組みは本人の「声」に加え、様々な表現力があるため、より伝わりやすく引き込まれるものがありました。応援しています。勇気をいただき

ありがとうございます。

感動→”共感”が大切なことを学びました。同じ世田谷人としてがんばっていきたく、勇気と励ましをいただきました。感謝いたします。

とても素敵な取り組みだと思います。ただ単に写真を撮るだけではなく、介護の真髄に関わる部分にも触れ、介護をする人の素直な思いが伝わってきます。

イメージが変わって、介護の仕事をしたと思う人が増えると思います。

ポートレートから飛び出る力を感じました。人に携わる仕事の大切さ、尊さ、意義を思い直します。ありがとうございます。

この活動を全国へ、そして一般の方々の介護のイメージをより良く変えていけるよう期待しております。

このような活動イベントにより、介護職へ理解や興味をもってもらえ、介護職員の地位向上に繋がっていくのではないかと、思っています。ありがたいです。

自分の気持ちを言葉で伝えられない利用者に寄り添って、その気持ちを理解し、ケアすると、利用者の安心感を見られ、介護職のやりがいではないでしょうか。

介護の現場で今日も生きています。辛いことがあっても、少しだけ笑って過ごせるように、上を向いて進みます。

世間にある介護に対する偏見がなくなり、かけがえのない誇れる仕事であることが多くの人に伝わればいいと思います。

介護の仕事は大変そうに見えるけど、その大変さの中に楽しいことがたくさんあると感じています。人と人のつながりができ、人間関係が深まると、人間関係が深まると思っています。

今後介護職の魅力をもっと発信して下さい。

介護職の方が自ら誇りと自信をもって仕事に励めるよう、周りにいる私たちの意識を、まず変えていく必要があると思います。このような意味から貴団体が行っておられる活動に大いに賛意を示すとともに、この活動を続けてほしいと思います。

介護の奥深い魅力が伝わってきます。皆様の表情が素敵です。たくさんの方に介護のすばらしさを伝えたいです。

「KAIGO PRIDE」良いと思う。介護スタッフがプライドを持って、イキイキと楽しくやりがいを感じて、日々業務に取り組んで欲しい！

マンジョットさんのWELL-Beingの締めで、全てがふに落ちました。介護の仕事は、性別や価値観を超えて、その先にある素晴らしい仕事です。

介護職であるからこそその深い表情、親子で、夫婦で介護に携わっている方々のメッセージを読んで、本当にカッコいい仕事だと感じました。こんなに熱く語れる仕事って他にあるんだろうかと思いました。たくさんの方に写真を見ていただきたいです。

介護を知らない人や今まで興味を持っていなかった人が、マンジョットさんの作品を見ることで、一瞬でその内面から溢れる魅力にはっとするそんな瞬間が写真展で沢山見ることが出来ました。嬉しいし誇りしかったです。この活動を広げ継続する事が介護職の未来を明るくする特効薬だと思います。

世田谷区の介護の魅力発信の取組みに感動しました。介護のイメージが世田谷から変わっていくと思えました。

モデルの方々を見て、元気になりました。ありがとうございました。介護の仕事の良さを発信させて欲しい。

感動ではなく共感!!マンジョットさんの言葉に納得です。これからはたくさんの方に共感してもらって、介護の魅力を広げていけたらいいと思っています。そのお手伝いをしたいです。

介護している私たちでも写真を観ると介護職種だとは思われない素敵の方も仲間なんだって心強く感じました。

ポートレートからあたたかく優しいエネルギーを感じました。

介護という仕事に誇りを持ち、生き生きと、利用者さん方と接する姿が目に見えます。人が人を支え、支えられ、たくさんの方に出会いと気付きと学びをもらう介護の仕事と出会えて幸せです。